

氣ヲ與奮シ心身ヲ爽快三波勞ヲ癒ス 胃腸病ヲ患ハズ惡疫ヲ豫防ス 卓効アレバ毎 11 11 11 11 貴藥 消 消 粒ハ仁丹主劑ニ貴藥朝鮮人蔘トヴィタミ 良りシ煙草ノ毒ラ除去ス 學童、每朝二三粒 香味佳 化不良食慾不 ŀ 殺菌 絶ニシテ 配 日持藥トシテ用ヒラレ 合シアレバ ,力强ク 口 熱 進 口 每 事務家八時 臭す去 二粒 病 食 後 後衰弱 ンBヲ配合ス 嚙 リ音聲 = 服 台七元 シテ 々

德用瓶入壹圓(新發賣)六二千二百粒入德用五十錢凾(五百五十粒)尹四百粒二增量容器附三十錢包(二百五十粒)尹三百二十粒二增量二十錢。包(百六十五粒)尹三百二十粒二增量十一錢。包(八十粒)尹百五十粒二增量十 銀粒仁丹增量藥價

問言動並不會動力

**シ**ノノノノ 時時時時

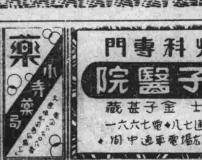
一粒ヶ用

フレ

バ記憶力ラ増

















社

說

最後案を出され

安協に應じ得ない

昨夜の會見延期事情

も 後親を提示し職意を示さいる限り 地 大日韓の會見において安薬氏が最 大日韓の會見において安薬氏が最 大日韓の會見において安薬氏が最

『東京八日養電通』安整内根が翌月宝允氏に提示すべき髪の大要は九日健業機會において飲食の聴解を乞ひたいさいか明治しますこと、事によってなります御地准になって磨る事を現てこのロンドン條約が國防を超ふくするものでないさいかは瞭かでありますといふ事は全く程の失言でありまして空に其の全交を聴浄しますといふ事は全く程の失言でありまして空に其の全交を取浄しますといふ事は全く程の失言でありまして空に其の全交を取浄しますといる。

閣僚、反對論を慰撫

見殺しは

**入言前提の取消** 止むを得り

「東京八日登電通」政府は七日午 部に要表せさる事を明合せてゐる ででは大き、尿鰆、安達氏等三者間 遊の主張より に関連部にの部所教の内容につい はことで助命しななす事を根本概 いっては大き、尿鰆、安達氏等三者間 遊の主張より 政府その用語を考慮

荒川安東商議會頭談

木岡引上反對運動に上京の

一般ななってゐるが をれ等の土地も同 をなさ見てもよい をなさ見てもよい を完成している。 を完成では、 を発表では、 を表現である。 を表して。 を表して。 を表して。 を表して。 を表して。 を表して。 を表して。 をまして。 をもして。 をもし。 をもして。 をもして。 をもして。 をもし。 をもして。 をもして。 をもして。 をもし。 をもして。 をもして。

ひど

がら見るし現在これを う見るし現在これを から見るし現在これを がこれを

言を認める外 女達、江木兩相の作成妥協案を

を本版せもめ奥震の誤解を得んも でからでは、東京の態度を考慮して野常 ではる答案で異常の態度を考慮して野常

政府、與黨協議決定す

與黨幹部政府に進言

村は電歌に器月郷がほかだ會本部 年後五時十六分會見を終り安室内 原密にて悪び會見を終り安室内 の際名すべき留を答へ午後九時議長

最高抗力を以て 既定方針を遂行 與黨幹部の申合せ

進言 革新黨の兩氏

で監選しその他い四名は民政黨が 機像した

平均四萬圓 退職手當一人

遼寧外交協會

近〜宣傳講演

日銀新停年者

出して今覧、三人一組を現て譲渡財 を組織し書内各地に三十名を派遣 を組織し書内各地に三十名を派遣

答《奉天電話》

東北省の裁釐

實施期は未定

しることいなり本月末天を出験の

水戶市議補選

を取消す意思ある事が瞭らかであ を取消す意思ある事が瞭らかであ が、足崎氏の調像に對して大楽

その遊廳處理條例で開場山氏の國とな行為カリ連排金を養せられたる者の瞭離に遊戲さして溶取す」 閻錫山氏の財産 **九千萬元沒收** 山西票の整理に使ふ

氏の味産が調査中で次の短く語ったの味産が調査中で次の短く語っては目下歴

てある であるがこれには約五千萬元を要するので恰も関錫山氏の財産要するので恰も関錫山氏の財産を併せて互干萬元を表がらこれを没敬して山西県の整理 意の整理に充てやうさいふのだ 原の整理に充てやうさいふのだ が、大谷成約職等の各會和に が、大谷成約職等の各會和に がは、一個人に限つてゐる、保普公司 が職、大谷成約職等の各會和に がは、一個人の投資株も亦沒收す 

今風の腹風であるさいはれてゐる 性数 残みを操いるに致ったのが か ドナルド氏赴滬

大芸月二十六日以來響天においては、お客の職類を分けると本際にのむたな、大芸月二十六日以來響天においては、お客の職類を分けると本際にのむ人な人は警察等多なるため學定の職會辦かす人は香の高いトルコや、エジで、有標である。本會に別學してるが立即下の容賞の職性氏の確告も學定の職會辦が一方との學院の職合。本會に別學した。本會に別學した。この時の報意を表してある。本會等は別學した。この時の一方と表現性である。本會等は別學した。この時の中方に婦人のだと、この時の中方に婦人のだと、この時の中方に婦人のだと、この時の中方に婦人のだと、この時の中方に婦人のだと、本書においる。本書であるのが二月末になら、始末でする歌声では、一種位、この時の中方に婦人のだと、本書であるの。本書であるのが二月末になら、始末でする歌声では、一種位、この時の中方に婦人のだと、本書に対し、一種位、この時の中方に婦人のだとなる。大きでは、一種位、この時の中方に婦人のだと、本書であるの。

一十萬六千七百五十八元餘で前月分に此一十萬六千七百五十八元餘で前月分に此一六十二五十八元十二二、置車收入二十二十二十二十二二、置車收入 潘海線收入

支那要人を招宴

又書館局は内政部より命令のあつ一張學良氏顧問で倫敦タイムスの

奉天滿鐵公所にて 一であるが木村、観學良順氏の第二 動き見はこの宴會後となる機構で ある(奉天電話)

分考慮する旨 田川氏內相訪問

氏れた上海の「チャイナ・ブレス」

**赴福した『奉天電話』** 

セキグスリ

四十分安護内根を訪び失言問題の「「東京八日養電通」田地大吉郎氏と

副司令部行營の

**奈泉** 家生

組織と權限決定

張氏舊正明に北平

九時再會見の豫定であつたが明朝 根、望月政友會總務の耐以は午 雷して決定の陸線を報告協議した と政だ会職に提示すべき安職家を を選示すべき安職家を は東京八日養電通」江木銀根は午 を報告 幹部會の結果

所殿代職士院

與黨懇親會で決議

安達、望月兩氏

今朝會見

易狀膺懲

妥協案を報告

務を訪び際原言様代理の失記問題。前田来蔵展氏は午前十一時望月識 記憶歴安鑑素につき協議した実際はて安塞洋木松田の三閣僚等さた。 無東京八日養電通』内様信邸にお物 

政友首腦協議

に失言財流決定の結果を報告して 総称等は午後三時四十分民政黨本總称等は午後三時四十分民政黨本 職総部會議の結果を報告機識した 養、浮木、器田谷縣像に難し奥黙 道氏等の総部は内棚館駅に越き安 が潜したる上更に機内、奈田、山 東鐵責任日數の 貨物輸送を復活

日滿間輸送にも適用

教授

国川崎町四○ 制衣 国回 宮子 公出十八年前立 制衣 国回 宮子 公出

長時間の質疑は

今後やらぬやう

貴族院交渉で協議

は午前十時本会議を開き送津家の なは午前十時本会議を開き送津家の なは午前十時本会議を開き送津家の なにつき政府に質問をする密 けふの貴族院 京の貨物輸送責任日敷を復活電離することは 既に滿纖にも通告が來てゐるがこ 既に滿纖にも通告が來てゐるがこ 成に滿纖にも通告が來てゐるがこ 不大連米國副領事 一バル氏は本月四

在連米副領事更任

廣京都市 -

**公命館大學** 

本大連米國歌領事キャポット・コール 外交委員會より領事に保命された。 のでは後は在連アメリカ領事さした。 のでは後は在連アメリカ領事さした。 はるびん丸 九日午 九日午

事門食子・「一部」の語彙を ・専門學部へを聞いて要者 「一等教員養成」 ・専門學部へを聞いて要者 「一等教員養成」 ・本学・「一部業者」 「一等教員養成」 ・本学・「一部業者」 「一等教員養成」

で間大學授業開始 マイン 本年度四月ヨリ大學令ニ依ル

感よ成立見込

準備委員の促進運動

名づゝ擧げ促進運動を續ける

國勞働組合會議

問題こならうで語つてゐる、因に 論語るを始まない、省政府委員會の ス語のは事覧だが目下これについて \* ▲王占元氏(元雨湖巡閲使) 星ケ 本工場忠氏、北平電車會配事務に 本工場出帆天潮丸にて天津へ 大田出帆天潮丸にて天津へ

東から六百萬本、スリーカツスル 一章から六百萬本、スリーカツスル 東、ウエストミンスターが二十五 関、薬谷で高いのはコロナーの七 十五本二十五圓、まあ、一番ボビ ユラーのはマニラのアルハンペラ は二十五本六七圓見驚いもら、満 は二十五本六七圓見驚いもら、満 八百萬本、次ぎが苦力用のリー

御通知あれば代引小包は送料切手三十錢封入

大切なるお金で投ずる其前に先づ良難の選擇の五ヶ月の止りに僅かの使用で効力絶大にして経費安全少しも雪なく見事に流下せらむを造しい。 という は難で更に効なき方は最後の手書さして失敗 りせい其前に此流經樂を用ひらる、事な特にお 安全第一一スグ來談、遠地は三銭切手封入お 安全第一一スグ來談、遠地は三銭切手封入お 事ならます。

の秘薬に注射の

九日(南の風)曇小雪模様
各地温度
大連零下四、一零下一七四
上日最低
一時前 七日最低
一一時前 七日最低
一一時前 七日最低
一一時前 七日最低

港大連鬼で帰連、 艇中氏を続れる

外客誘致に

今後力を入れる

ビウローが上海で協議

支心の経済することでする

旅らく經費な影響されてその活動で機関たる帝國大學地震研究所は

| | 「ウイデナメタル」(全六巻)た 「ウイデオタル」(全六巻)た

出品者

地震研究所で調査

の建物

地震で搖れても

等一種 294

日

塚本開東長官の就任披露宴《旅順昭和順における》

## 新監座で歌、楽等が「発経于本機」でいが 同志の金艦式はおからいこ響を開 いて見るこ融人は明治十四年一月 にて見るこ融人は明治十四年一月 がで見るこ融人は明治十四年一月 になった。製

## 日本勳章御贈進口 余は衷心より感銘

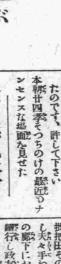
金婚式

林總領事の祝賀交驩宴の席上 張學良氏謝辭を述ぶ

費品の内地招待なぞを順次 では野じても相常の便宜を計つて に對じても相常の便宜を計つて に対しても相常の便宜を計つて 男同志の



[東京八日發電通] 目下歌舞伎座 



でが是非死のまでに凍った臨が 食べたいさいふので拾ひに行っ たのです。許して下さい たのです。許して下さい 愛知縣見本市 本月末連鎖街で



東小郷車の運行城密 車か運輸し放物車の運行城密 中本線においては旅 すべき語か進動られ すべき語か進動られ 事さなつてなり或認 が増大するさせば監 が増大するさせば監 にても目下考慮の 度返の危險

変した機関車二十 溶海新機明 開車到着

英綿業爭議

二百人に減る 不景氣でも劇場は大入り

稻垣純三氏の土産話

てゐるが同校後蘇工事費中に同窓 焼けた語學校 に寄附金

秘獨逸製

千五番

不 蓬 萊 老

長 靈

リ北平無量大人胡同梅剛芳年に名と世界的兩名優の會

昨一ヶ年に百萬 リン の邦人

七日午後六時頭四で銀幣は大変にはしたので銀伸すると断者は矢変のため附属地で安都を信置のはしたので銀伸すると断者は矢変の もた同器では引行を脱重捜査中 地内に追びつめ一名な制殺したが 張學良氏は南京政府で振手するや 際これに膨戦し裕世銀西艦の降原に攀続を養射し抵抗するより警官 に拳銃を登 南京奉天間 直通列車 匪賊一 客少なく 一名を射殺す

證券偽造一味 内地護送さる

速成

最後の望みも脚たれる事さなり何家を否決したその結果等。 職決の 解決見込立たず

義 











小兒科醫院 絶好期來る 越後町若狭町角電六七五〇

H

Ⅲ辻 利 茶 舖Ш

發賣元 安全

大連市播磨町二二一人播磨町電停北へ入る解鮮一手配給元 佐々木洋行

井上浩子選手の 日本新記錄 きのふ奉天國際リング て作る

番地井町飛船所外突鼠山本健一(ことのがス自続を全てた市内築町二大田西公園町カフエー三〇で同じ方

アラゴン

选

のホールを発場所に求めてゐる 即のホールを発場所に求めてゐる

の静容が使って直に寒驚脈を覚施する筈であつたが寒寒の下腸鏡を引

**燐寸專賣延期** 

同業組合の組織吹正が末だ完了し受くることになってゐる東北橋寸

ので販賣機關さしての經理處

五十八郎、震之助七十三殿となっ 五十八郎、震之助七十三殿となって出 たが今座融優が天縁役となって出

老母に食べさせる爲

ほらとりを許して下さい

水上署に今様廿四孝

場、滿藏中央試驗所、滿藏 灣緣江製紙會社、一面坡濱 酒精公司、富士瓦斯紡績會 政市、長春寶山燦寸會社、

まれた結果去月諏訪において開かれ 日本ダ子スケート駅の花 窓野さらて目髪まらい 高坂の増上浩子駅は八日 高坂の増上浩子駅は八日 がのコンデ

(奉天電話) な更に破り五八称三の日本新記録を作つた=寫真 を更に破り五八称三の日本新記録を作つた=寫真

の組織も進歩せず目つ國民政府が 新たに公布した総様ご構す悪質さ 新たに公布した総様ご構す悪質さ

三話』

締切

亂鬪事件取調

鐵道の守備に

軍用犬使用

奉天守備隊で訓

漁船が顚覆

十名行方不明

四平街に

下瀬組與工管薬死したのでない 大瀬組以工管薬の機能の機能が登りまするな能能の機能が登りまするな能能のであるがある。

慮されてゐる

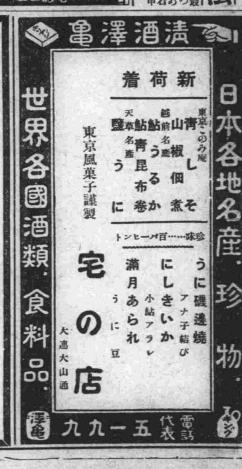
梶

アカハナ急送での神戸平野市一角男子がキレイシーがキレイシーの乗入用で方切手世の方がませんが 本 颐 手 齒 東京灣町區九股•本校事務所三照會 法人 日本 田 科 医 學 專 門 學 校 財團 日本 田 科 医 學 專 門 學 校 財團 日 本 田 科 医 學 專 門 學 校

9 る確實の効力を有すの特殊作用を以て容易

断然優秀 價格低廉正に百パーセント (青任付)

世 天 整章鮎前山青草 名青う産椒 う 昆 布る 佃 界各國 東京風菓子謹製 酒類 トンヒーパ百……味珍 食



所 【マニラ七日餐電通】全地島庭城 大會に出場した山岸選手(慶應) 大きに出場して七日郷決門二試合にお サいてエフ、アラゴン選手で禁戦し 力たが感識を避じて第四セツトで繋 山岸選手棄權 痙攣を起して

られ旅にこれが投觸方廊は空間等の手に成つたものさいはれ、同人欺諷の総鬼は事他の逃艇如便を支修の大門、 一名につき 脱電戦略で極めて 巧妙に 電話 線を盗用して 無電 發信所及後のて無電事他の歌塵號さらて纏發された無電盗用事性も斜く擴大し關係者數名の留置を見たが、便者で以下出號と、飛續き海峡を開始してあるが中島資部補は七日上海から押送された日海方頭の貨業者では、 一者では別州一名につき 脱電玻璃、た信ひ 更に 別派の 依線 に 手を擴げる 模様である、者では別州一名につき 脱電玻璃、た信ひ 更に 別派の 依線 に 手を擴ける 模様である、者では別州一名につき 脱電が悪に とがらずまを高等市内谷所に彫跡を育する無電事性の一端に意象があれた。

管養人さして取締に 京機事局に召喚されば 京機事局に召喚されば 京機事局に召喚されば 京機事局に召喚されば

日カフエー三〇で自殺を企

ガス自殺を企つ

別派の一味全部を檢擧す

大連署きのふり活動

3

原、陶森、

代議士に登をなるを執行城

路局が譲り受けた情格一輛米賞三・

わが大連総由上海に起

告發人や 召喚取調

證外人

で

産業の如くであるが、 原業の如くであるが、 の変に現るであるが、 の変に現るであるが、 の変に現るであるが、 のであるが、 のでなが、 のでが、 のでが、 のでが、 のでが、 のでが、 の

外にたい男

配するもので注目されてゐる

だこ出たそれから五十年の今日羽左この「神楽室を踏み楓太の怪着太ない」つて泥舞室を踏み楓太の怪着太ない。

名の關係者を取調べ更に午後に至地田威事は完備を、他の極事も數

本武助氏等も同日證

が發見大職ぎこなり常盤橋深出所で数倍の自総を低て、ゐるを安給

ルに俯伏せさなつ

移電機託宮唯某、政

進がまって一島さいふ所であった。 を答の濾波に帯島吐息だつたもの がまって大汽も一時に上海では がまって大汽も一時に上海では がまって大汽も一時に上海では がまって大汽も一時に上海では がまった。

の開発に受けて

革を運行

看護婦生徒募集 三月十日 詳細は左記に聞合せらるべも 大連醫院附屬看護婦養成所 むこの講義録の見本は今ス が見本入用とハガキで…… 帝國中學會』へ申込次第詳 ・中国の大学学 卒業が早い から 僅少です 繋井試錐丁事態需 樂 Œ 4 養の に句節の桃 h 辻 際松尾はりに 配 屋 のり 利 そく治療 電六五四四星 素 白 食 料品部門 酒 0 八丁 (松の翠) 立難印 河合花酒 屋間卸 店商助金木荒 給 目丁—町寺獲久兩區東市阪大 八三六二 • 〇九〇四場船電 番五六〇六阪大替振 大瓶 八〇 **他后心里** 大瓶 七〇 鑛 業 (呈送グロタカ)

國旗揭揚式舉行

紀元節に小學校で

▲大內關東臘陰部 六日夜過奉旅

第四條 本側は前條の目的ル建す ・ 太偽に左の諸項を實施す 一、神宮及皇居遙拜並に神社会 非二、鑄演及び講話三、作業の 非二、鑄演及び講話三、作業の

安東には大打撃 小汽船貿易禁止

二中卒業式

順

そのまとざこかへ逃げ去つて

佐志醫院

新六 五〇二番運動館町西東福田

大学のありませんか」
・ 子酸は多型注意ぶかい翻写を構
・ 方酸はの下の選へつけて――それ
かち、職職を見りとなった。
・ 方納 競や馬具・競権やきうし
た おめかしい昔の武具、競権やきうし
た おめかしい昔の武具、競権やきうし
た おめかしい昔の武具、戦の権権の

けるんです。

産内

人 科科科

田第三十八聯隊長 六日渦牽

無順及其附近に在住する日本少年男子を以つて組織す 第二條 本側は本部を捶順神社社 務所内に置く 第三條 本側は宣誓に基き前途有 第回順員を養成し一般少年の思

設する不安を一様するため赤帽に大麻では旅客の手帯りを赤帽に

長の形詞左の版

院醫井幡

番九五八四語電

赤帽の割切符

町のニユース

ボーイスカウト

紀元節に結團式

委員會で團則制定

三月上旬から開始する筈である。

・ 大百個であるが大連火災に一萬五 ・ 大百個であるが大連火災に一萬五 ・ 大百個であるが大連火災に一萬五 ・ 大百個であるが大連火災に一萬五 ・ 大百個であるが大連火災に一萬五 ・ 大百個であるが大連火災に一萬五

内に三十前後の苦力の死體を發見七日午前四時頃製鐵部副産物工場

苦力の横死

野谷 | 一瞬間の | 一瞬間の | 一瞬間の | 一瞬間の | 一時に | 一

精勤證書授與

煤鐵生產高

本溪湖

歌のり今回は近年にない緊急味を 総山駅南部組合はその存在を必要 歌のり今回は近年にない緊急味を 総山駅南部組合はその存在を必要 歌肉 商組合解散

提出議案は約百件

殉職弔慰金募集

七日各方面へ發送

校講堂に於て嬰行されるがその順 がはないない。 ではたの如も

を左記の四氏が陸軍者より表彰されたが七日又 ・ 世報語南事態における功勢により

濟南事變行賞

速陽社員俱樂部の役員改選の

て統山では區域協定のため九日総二十六日消費組合總代吹選につい

り丸萬において幹事會並に黙続會職原務年際にては七日午後六時よ

鎧櫃から出して見せた

0

方委員聯合會「

理科西亚佛

一時から同校講堂に於いて開催す

大要を探信し中日交続変を催すがた。 これは今日が始めてメ中日親善上人を要を探信し中日交続変を催すが

家庭慰安映畵 廿四日公開

使ち剛書の充實をする方針である し来れるが今回田中 ・ 大連闡書館の変引編纂を は除然を贈つて経歴 が配数の整であ 電線 をなる では 一眠やな玖須さん!」 こ、子酸は珊瑚な狸へて 「何の櫓だか、これあなたにわかんだ錦繪な鎧櫃の上に搬げて、

起手さして まゝ、彼女の華書な扇へ暖をのせ けますと、彼女の華書な扇へ暖をのせ けたりしろから暖神を抱いた けたりますと

子酸に賑歩を纏く膝からおろすでも、立棒子から立上るんでした。

日為

色白くなる雪印

歸小內 人兒 科科科 大連市若狹町二三二 大學 集田千代題 集田千代題

何時でも往診します

大連市若狹町二三二

柴田博陽

闡問安部磯雄

サラツと心地よく サラツと心地よく ボニシングクリーム! でが後、お八浴後に ヒゲ剃後、お八浴後に ヒゲ剃後、お八浴後に ー変に一瓶ウテナ雪印クリーム!

職者にして確實なる急性慢性でも 大連市聖職街四丁目一二四 では、大連市聖職街四丁目一二四 では、大連市聖職街四丁目一二四

ガノチン

附かないき昔の人は考へてゐたん 「昔の者の迷信からなんです。か さ、珊瑚は煙の中に眼なしかめ して鎧煙の中にこんな繪造

**赵須子爾 (111)** 

虫 弴 雄 (37)



脱色のウテナ粉は粉を! をれは、美じい人の にいる。そのまゝの になっている。 手早い美しいお化粧には、 あります。 (正領五十種) 幸福の健康色も、美しい白色

美人の肌色 ウテナの肌色

春は肌色

ウテナ・コールドクリーム (油性) の美肌料でございます。 美肌料でございます。 大ル上めに白粉落しに アレ上めに白粉落しに アレ上めに白粉落しに アレ上のに白粉落しに

肌を調。 る花畑

就衰前の花印

言語言政保久 館本ナテウ 目丁二郎本京東一

糸 電話七二〇〇番

DMC刺

凸版"銅版" 久保田

がしてあるんでした。 がしてあるんでした。 がしてあるんでした。 もうそこには人の無配はなくて、一つたま、、陰既を脳やりたさき、急いで子離が窓際に駆動をはなるとなる。

「職事さん」 子骸は長椅子にかけた膝の上へ

のおさげな、様で弄って――耳へゆたかに一節層からすべつた彼女

東を供すさ に腰ルおろすんでした。 人衆の無い電戯の二階は秋間された鳥の暗聴が解はつてくるくらる もて、窓の外の森の棺から時折り がいた土壁の匂ひが忍びやかに埃

早速撤廢交渉を希望 に於て第六國卒業證書授奥式な響望(土曜日)午前十時から本校職堂(土曜日)午前十時から本校職堂

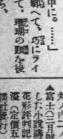
「今の際に行るつき見せてあげま

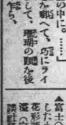
こないだは鑑慮でどうでした

江庄場馬ルトクド

「まだ薬山あるんですよ」

でこの競優の中に。……」「そこの競優の中に。……」
「そこの競優の中に。……」
「そこの競優の中に。……」
「どこの教優の中に。……」







高女音樂會

